

ワークトライアル事業運営業務 ご質問への回答

質 問	回 答
<p>①過去の応募人数・研修生の参加人数ならびに、就職数を年度ごとにご教示ください。</p> <p>②仕様書 6(2) 企業開拓 本事業は2事業者が同様の業務を行うと理解しておりますが、企業開拓先はそれぞれの事業者が開拓した先での職場実習をする（事業者間で職実習先を共有はしない）という理解で差し支えありませんでしょうか。</p> <p>③仕様書 6(9) 体験付きミニ合説の実施昨年度の参加企業数および、業種をご教示ください。</p> <p>④仕様書 6(2) 企業開拓 職場実習受入企業の最低確保数に指定はありますでしょうか。</p> <p>⑤仕様書 6(2) 企業開拓 人手不足業界にも配慮するとあるが具体的な業種をご教示ください。</p> <p>⑥正社員又は正社員転換の目標値はありますでしょうか。あった場合これは評価基準に含まれますでしょうか。</p>	<p>①二社合計の実績は以下のとおりです。 令和6年度：応募218人、参加135人、就職79人 令和5年度：応募242人、参加143人、就職90人 令和4年度：応募227人、参加130人、就職91人</p> <p>※就職数＝正社員（1年以内に転換の可能性含む）でさっぽろ圏内企業への就職</p> <p>②お見込みのとおりでです。</p> <p>③体験付きミニ合説の参加企業数及び業種は、独自提案によるものであるため、回答を控えさせていただきます。</p> <p>④指定はございません。</p> <p>⑤企業開拓時の人手不足業種について、本市としての指定はございませんが、参考として、令和7年度第一期の就職準備金の対象とした人手不足業種は、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建設業 ・ 運輸業, 郵便業 ・ 卸売業, 小売業 ・ 宿泊業, 飲食サービス業 ・ 医療, 福祉 ・ サービス業 <p>⑥「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023」では、正社員（1年以内に転換の可能性含む）かつさっぽろ圏内企業への就職者数の目標を70%と定めています。 なお、本事業の提案においては、応募者が独自に目標値を定めていただくものとなっております。</p>

<p>⑦「さっぽろ圏（※）札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町の計12市町村を指す。」とありますが、直近年度の市町村別の求人受注数、実習数、就職決定者の内訳をご教示ください。</p> <p>⑧職場実習の最低日数は設定されていますでしょうか。あわせて、鹿野の実績は平均日数は何日となりますでしょうか。</p> <p>⑨座学研修を早期終了（１～５日程度）して職場実習に移行する方は例年全体の何割となりますでしょうか。</p> <p>⑩座学研修期間は研修生への給付金は出ないものと理解しておりますが、この理解で差し支えありませんでしょうか。</p> <p>⑪研修給付金は実績払いと理解しておりますが、この理解で差し支えありませんでしょうか。</p>	<p>評価に含まれます。</p> <p>⑦市町村別の集計はしていませんが、札幌市が大多数を占めております。</p> <p>⑧職場実習の最低日数の設定はございません。また、令和６年度の実習参加者における平均実習日数は11日です。</p> <p>⑨座学研修を早期終了（１～５日程度）して職場実習に移行する方は、ほとんどおりません。</p> <p>⑩お見込みのとおりです。</p> <p>⑪お見込みのとおりです。</p>
---	---